

# 平成23年度 伯耆町一般会計予算 76億9千万円に決まる！

3月定例会で、一般会計並びに16特別会計等の予算について、議会の予算審査特別委員会の審査意見として、次の20項目として本会議に提出しました。

対前年度比 10億6千万円の増、16%の大幅アップ

## 予算審査特別委員会審査意見

1. 農業振興地域整備計画と国土利用計画（伯耆町計画）及び町総合計画並びに宅地開発可能性基礎調査事業などの各計画等の整合性を図り本町の農用地を有効に利用されるような計画を樹立されたい。
2. 大山ガーデンプレイスの会計システム導入については、商品在庫状況等がモバイル通信系でも情報が得られるようなシステムにバージョンアップし、農業振興に繋がられたい。
3. 農業委員会事務局の局長及び書記は現在、産業課との兼任になっている。平成21年12月に農地法の改正により、農地の利用状況の調査・耕作放棄地解消に向けた取り組み等の事業が増大しており、国策である自給力向上のためには、農用地の有効活用が不可欠であり、専任の職員の配置をし、農政の安定的な進展に努められたい。
4. 上下水道の維持修繕計画を早期に作成し、安定的な料金体系と適正な財政運営ができるよう早急に検討されたい。
5. 期限を区切って、ゴミのステーション化の促進を図られたい。
6. 消費者行政事務については、かなりの高度な専門性が要求されるので、県に重ねて継続的な支援を要望されたい。
7. 消防団員等の年間報酬費と出勤手当については、個人口座への直接振り込みを検討されたい。
8. LED街灯整備補助事業については、地元要望を聞き取り、町がまとめて発注し労力と費用の節減に努められたい。
9. 企業訪問・トップセールス等をする際には、職員も同行し、絶えず外部並びに企業との接点を持ち、企業誘致等に努められたい。
10. 岸本中学校前バスロータリー施設等整備事業については、工事実施に当たって、小学校からロータリーに至るまでの間に歩道の設置、北側フェンスの法面の有効活用を図られたい。
11. 前記の10に関連して、町内の他の小・中学校の通学路並びに関連施設の点検等を行い、さらなる通学路等の安全確保に努められたい。
12. スマイリースポーツクラブに対する補助の基準、運営方針を明確にされたい。
13. 帝京すこやか村改修工事費の町負担について、ガイドラインを明確にされたい。
14. 小学校・中学校施設の耐震化工事、大規模改修の年次計画を作成し、公表されたい。
15. 小学校・中学校・保育所施設の全室エアコン設置の年次計画を作成し、公表されたい。
16. 植田正治写真美術館の運営を改善されたい。
17. 給食会計のあり方を検討されたい。
18. 学校統合準備協議会の予算計上は拙速であり、統合の合意が図られてから設置すべきである。
19. 町社会福祉協議会の人件費補助について明確に区分されたい。
20. 保育所運営に支障が無いよう保育士を安定的に確保されたい。

### 主な事業

平成二十三年度一般会計当初予算は、七十六億九千万円となり、対前年度十億六千万円、十六%の大きな伸びの予算となった。

その大きな要因は、次のとおりです。

- ・町の福祉事務所開設費 二二七、六四七千円
- ・溝口小学校施設耐震等改修・増築事業（継続費） 五四三、九六二千円
- （注）平成二十四年度には、約二億六千万円で溝小の体育館の改築も継続計上。
- ・ごみの減量化推進事業 九〇、一二七千円
- ・LED街灯整備事業 二〇、八三九千円
- ・宅地開発可能性基礎調査事業 一、〇〇〇千円
- ・インフルエンザ予防接種事業 一、一六三千元

### 種事業

- ・大型農業機械等導入のチャレンジプラン 一、九六〇千円
- ・町道大倉線改良事業（継続分） 三〇、一〇〇千円
- ・放課後児童クラブの充実（小学校四年生までの受け入れ拡大） 四、一〇〇千円
- ・大山高原スマートIC推進事業（スマートインターチェンジの六月末のオープンに伴う案内看板やPR活動） 七、九七四千円
- ・保育所の空調設備費 五、五一九千円
- ・企業誘致補助金枠の拡大費等 一、六九七千円
- ・電気自動車、急速充電器等の設置事業 二、四九一千元
- ・町民の森（仮称）基本構想策定事業（上野地内の町土地開発） 二〇〇千円

### 町長施政方針（要旨）

・住民、地域組織、企業などと行政が「協働」して地域を創り上げていく。

・地域の資源、人材の持つ可能性を見据え、中長期的な視点で施策したい。

・平成二十三〜二十七年の総合計画において、教育、環境、産業振興に取り組むたい。

・「伯耆町に住んで良かった」と実感していただくような町づくりを展開したい。

……以上のような考え方で予算編成を行った。

町の借入金の状況 (単位：千円)

区分	21年度末 現在高	22年度末 現在高	23年度中増減見込み		23年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中元 金償還見込額	
1 普通債	7,196,986	7,218,075	451,700	855,976	6,813,799
2 災害復旧費	231,465	97,803	-	76,507	21,296
3 過疎対策事業債	1,044,913	901,194	429,300	185,062	1,145,432
合計	8,473,364	8,217,072	881,000	1,117,545	7,980,527